

## レポート：半田市中心市街地活性化エリアビジョンワークショップ「JR半田駅周辺エリア」

2023年11月27日（月）、半田信用金庫4F会議室で、半田市中心市街地活性化エリアビジョンワークショップ「JR半田駅周辺エリア」を開催しました。

### 【目的】

JR半田駅周辺エリアのエリアビジョンマップを作ること、市民のみなさんの「こんな風に過ごしたい!」「こんなまちになってほしい!」を具現化します。将来的にエリアビジョンに沿って行くための必要な取り組みの検討をするものになっていきます。

## 未来図づくりワークショップ





地域の皆さんが考える、このエリアの特徴、資源を共有し、現状のエリアの状況をインプットした上で、「こんなことがしたい」、「こんな風に過ごしたい」、「だからこんな環境がいい」につなげ、

高架後から次世代につなぐ未来までを見据えた「来なくなる」・「関わりなくなる」・「住みなくなる」といった多様な要素の詰まった近未来の未来図を作成します。



エリアビジョンマップ

### 【参加人数とワークショップ概要】

第1回目は、小学生から70代のご年配の方、事業をされている方から一般の方まで様々な世代の46名にご参加いただきました。

7,8人1グループとして6グループでのワークショップを行い、とても活発な意見のやり取りが交わされました。



## 【エリアを知るためのインプット】

冒頭では、当該エリアを知るためにJR半田駅周辺の「これまで」と「これから」として、かつての様子を紹介とこれまでの検討過程、現在決まっている区画整理事業の内容が紹介されました。また、全国の駅前空間づくりに詳しい、愛知大学の永柳 宏先生をお招きして、国内事例をもとに、駅とその周辺の関係性から駅前空間の成り立ちのヒントを学びました。

これからの駅まち空間は、交通広場（交通結節点）としての機能ではなく、街の広場（人の結節点）としての機能を果たしていくことが求められることをお話いただきました。

- ・駅前空間に大切な視点として通勤・通学のついで利用の場としての「商業・サービス」。
- ・地域の顔としての「歴史・風土」。
- ・多様なモビリティへの乗り換えの場としての「交通」。
- ・まちと連続する広場の一つとしての「結節点」

の4つの視点で考えることを学び、以降のワークショップではこの視点で参加者に考えてもらいました。



## 【ワーク①】

グループごとに自分とまちとの関わり方を話す自己紹介をしてもらったあとに、当該エリアの「自分的、イチ押しポイント」を共有してもらいました。

多くのグループから上がったのは、馴染みのある個性的なお店が集まっていることや、残していきたい風景や歴史がたくさんあることがイチ押しとして上がってきました。

これらの意見を先ほどの4つの視点で、分類していきました。

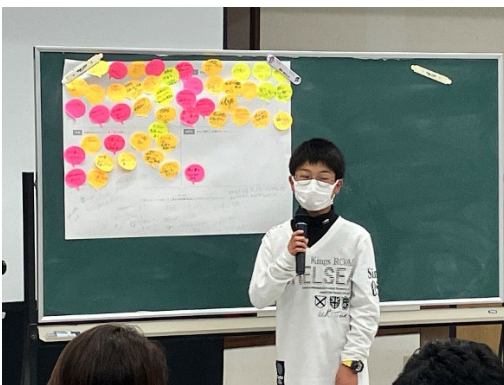
## 【ワーク②】

ワーク①で共有したイチ押しポイントに加えて、さらにまちを「活かしていくために必要なアイデア」を考えてもらいました。そして出てきたアイデアを踏まえた「こうなったらいいかも」を表すキーワードを出してもらい、発表してもらいました。

### グループ①

来街者UPのしかけの必要性や市民の生活充実度UPをはかることを中心に考えたグループです。その中から、「移動」を楽しめるものの一つに、このエリアを中間地点としてつなぐようなイメージで考えをまとめていきました。

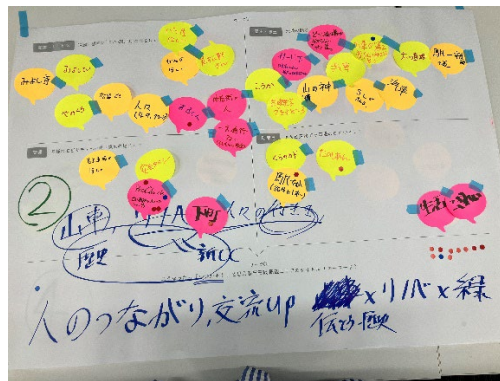
●キーワード：移動と楽しみ、中間地点として繋ぐ、景観、市外の人も伝統文化を感じられる体験・機会…



### グループ②

個性のある通りやお店があることに注目し、まちの魅力を活かしていくことを考えたグループです。その中から、人とのつながりや今ある伝統や歴史をまちづくりのキーワードとして導き出しました。

●キーワード：人の繋がり、交流UP、伝統・歴史、リノベ、緑…



### グループ③

馴染みの飲食店や歴史や文化を伝える資源がたくさんありつつも、これからのまちには、安心して外出を楽しめる環境やイベントやアクティビティを楽しめる場が必要であることを考えたグループです。そこから、まちをセントラルパークととらえたキーワードを導き出しました。

●キーワード：半田センパ (セントラルパーク)



#### グループ④

まちの歴史を感じられる資源がたくさんあることに注目しつつ、朝市の復活・活性化を望む意見が出て、まちの歴史を伝えていきたいという方向の考えが出されました。

●キーワード：まちの歴史を引き継ぐまちづくり



#### グループ⑤

食を中心としたまちづくり、さらにそれをきっかけとして来街者に対して紹介できるような機能の必要性を考えたグループです。

●キーワード：レトロモダンな街、温故知新を味わう、懐かしさを感じられる、良き文化の復元…



#### グループ⑥

こちらも食に注目し、これが肝になるようなまちづくりを考えました。また、昔からの景色や通りにも

注目し、地元の人が幸せに住める、且つまちづくりにおいて新しくしすぎない、ことが大切ということも考えたグループです。

●キーワード：地元の人が幸せに住める、新しくしすぎない、パリ・京都を見習う、食を中心としたまち、夜でも明るいまちなみ、安全に歩ける、瓦が見えるような建物がならぶ…



### 【まとめ】

全グループに共通することを4つの視点に沿って整理しました。

<全グループから見える、JR半田駅周辺エリアに共通するコト>

<p><b>商業・サービス</b> 通勤・通学の「ついで利用」の場として</p> <p><b>馴染みのある個性なお店が集まっている</b> <b>ゆったり時間をすごせる場所が少ない</b> (カフェ・自習室…) ⇒市民の生活充実度アップの視点</p> <p><b>宿泊施設がほしい</b> ⇒来街者アップに向けた視点</p>	<p><b>歴史・風土</b> 地域の顔として</p> <p><b>のこしていきたい風景や歴史がたくさん</b> (山車・運河・せご道・山の神・鉄道遺産) ⇒培ってきたまちの魅力を発信し、活かしていく視点</p>
<p><b>交通</b> 多様なモビリティへの乗り換えの場として</p> <p><b>使いやすい駐車場があるとよい</b> <b>まちなかが移動しやすくなる</b>とよい (歩行者道・サイクリングロード・次世代モビリティ) ⇒ウォーカブルなまちに向けた「歩いてみたくなる」視点</p>	<p><b>新拠点</b> まちと連続する広場のひとつとして</p> <p><b>いろいろな人と気軽にコミュニケーション</b> <b>自由な活動ができる場</b>がほしい (広場・イベントスペース・フットサル・バスケット…) ⇒自由に、安心して活動ができる場づくりの視点</p>

<上記キーワードから導き出されるキーワード>

「古いものと新しいもの」「まちの風景」「まちの人と来街者」「線路の東西」「歩いてまわれる」…  
**ちょうどよく、つながるエリア。**

## 【第2回ワークショップまでの宿題】

「JR半田駅周辺エリアに、行ってみたいくなる過ごし方とは？」と題し、ご自身のグループが最後に発表したエリアのキーワード（方向性）に関連させて、平日・休日ともに「こんな過ごし方ができれば、行ってみたい」と思えるアイデアを考えてきてもらいます。

宿題（ワーク③）：「JR半田駅 周辺エリアで、できたらうれしい過ごし方を教えてください」

今回のワークショップで導いたタイトル（キーワード）に関連させて「できたらうれしい過ごし方」について、平日・休日に分けて、次のワークショップまでの間に考えてきてください。

「ワーク②」で導き出したタイトル（キーワード）

▼

<p style="text-align: center;"><b>平日</b></p> <p>「どこで・どんな」過ごし方ができたらうれしいですか？</p> <table border="1" style="width: 100%;"><thead><tr><th style="width: 50%;">「どこで」</th><th style="width: 50%;">「どんな」</th></tr></thead><tbody><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table> <p>それには、どんな「場所」や「機能」が必要ですか？</p> <table border="1" style="width: 100%;"><thead><tr><th style="width: 50%;">「場所」</th><th style="width: 50%;">「機能」</th></tr></thead><tbody><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table>	「どこで」	「どんな」	・	・	・	・	・	・	「場所」	「機能」	・	・	・	・	・	・	<p style="text-align: center;"><b>休日</b></p> <p>「どこで・どんな」過ごし方ができたらうれしいですか？</p> <table border="1" style="width: 100%;"><thead><tr><th style="width: 50%;">「どこで」</th><th style="width: 50%;">「どんな」</th></tr></thead><tbody><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table> <p>それには、どんな「場所」や「機能」が必要ですか？</p> <table border="1" style="width: 100%;"><thead><tr><th style="width: 50%;">「場所」</th><th style="width: 50%;">「機能」</th></tr></thead><tbody><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table>	「どこで」	「どんな」	・	・	・	・	・	・	「場所」	「機能」	・	・	・	・	・	・
「どこで」	「どんな」																																
・	・																																
・	・																																
・	・																																
「場所」	「機能」																																
・	・																																
・	・																																
・	・																																
「どこで」	「どんな」																																
・	・																																
・	・																																
・	・																																
「場所」	「機能」																																
・	・																																
・	・																																
・	・																																

## 【次回開催日程】

2023年12月18日（月）19：00～21：00

@半田信用金庫4F会議室